

事業計画

平成 29 年度は、医師をはじめとする診療部、看護部の体制を整備し対応可能な診療科を拡大し病床稼働率を向上させることを最重要課題として取り組む。また引き続き近隣の大学等と連携を強化し、診療体制を安定したものにす。尚、地域連携にも近隣医療機関との連携を強化し地域の医療ニーズに応え、且つ永続的に安定した経営が図れるよう取り組んでいく。

● 事業活動（公益目的事業）

1. 病院運営

地域医療支援病院として、患者及び利用者が安心して医療を受けられるよう機能強化に一層取り組んでいく。また、在宅患者に対するケア強化に一層、取り組んでいく。

休日・夜間帯における救急医療の強化に不断の努力を行い、地域に貢献するよう努めていく。

2. 付帯機能

（1）健診センター

予防、早期発見・早期治療があるべき姿であり、地域住民の健康増進に資するよう市町村の住民健診に積極的に協力し実施していく。

また、年間を通じて施設を有効利用できるような体制を検討して地域住民に対する健康増進の働きかけに取り組む。

（2）臨床検査センター

より精度の高い検査結果を提供すべく機器等の強化に取り組んでおり、第三者による精度管理の検証を継続し、品質の高い業務の遂行を行っていく。

（3）デイケアサービス

増加する高齢者の機能を維持・改善するため提供機能の充実に引き続き取り組んでいく。

● 管理部門

・ 総会及び理事会等の開催予定

総会は6月19日開催予定

理事会は毎月の第4月曜日（祝日の場合は翌日）に開催予定

・ 情報公開

ホームページ等により情報の公開に取り組んでいく。

■ 設備・機器導入計画

ー土地・建物設備ー

- 本館エレベーター改修工事 (施設管理)
- 駐車場 (総務課)
- 電話システム (電話システム)

ー医療機器等ー

- 超音波診断装置 (腹部) (放射線科)
- デジタル乳房撮影装置 (健診センター)
- レントゲン車X線装置入替 (健診センター)
- 心電計 (健診センター)
- 患者用電動ベッド (病棟)

ーソフトー

- 栄養管理システム (栄養科)

■ 人事計画

ー入職者、復職者ー

看護師－9名 (内2名国際交流協会)

准看護師－1名

看護助手－1名

看護学生－2名

クラーク－1名

薬剤士－1名

検査技師－3名

作業療法士－3名

事務－2名 (医事、健診)

産休復帰予定者 12名 (看護師 (准) －9名、他－3名)

ー年度内退職者、休職者ー

定年：病院－2名、訪問看護－0名

年度内産休取得予定者 4名 (看護師 (准) －3名、他－1名)